

復習

新出表現なし

Once, a poor young boy was selling candy door-to-door.

昔、1人の貧しく幼い少年が戸別にキャンディーを売っていました。

onceは「昔、かつて」という意味。was+...ingで過去進行形となる。

He was earning money to go to school.

彼は学校に行くためにお金を稼いでいました。

to goは不定詞の副詞的用法で、was earningを修飾している。

He was very hungry, but he had only a few coins.

彼はとても空腹でしたが、ほんの少しの硬貨しか持っていませんでした。

fewを使って「少しの…」と表す時は、通常「a few+名詞の複数形」となる。fewは可算名詞のみに使う。

When the boy was about to leave, the woman said, "Wait."

その少年が今にも去ろうとしたとき、その女性は「待って」と言いました。

be about toは「今にも…しようとしている」という意味。

She felt sorry for him because he looked very hungry.

彼がとても空腹そうに見えたので、彼女は彼を気の毒に感じました。

feel sorry forは「…を気の毒に感じる」、「look+形容詞」は「…の(よう)に見える」という意味。

① 昔、1人の貧しく幼い少年が戸別にキャンディーを売っていました。

② 彼は学校に行くためにお金を稼いでいました。

③ 彼はとても空腹でしたが、ほんの少しの硬貨しか持っていませんでした。

④ その少年が今にも去ろうとしたとき、その女性は「待って」と言いました。

⑤ 彼がとても空腹そうに見えたので、彼女は彼を気の毒に感じました。